

やる気と感動

学校だより 14号
平成28年
10月14日(金)

= 峡南地区 新人体育大会 7競技で熱戦 =

先週6日、8日、10日の3日間にわたり、峡南地区新人体育大会が開催されました。南部中は4種目7競技に出場し、全力で闘いました。

<u>バレーボール</u>	男子・・・優勝 <u>(県大会出場)</u> 決勝リーグ 二戦全勝(対市川、対三珠)
	女子・・・第三位 <u>(県大会出場)</u> 予選リーグ 二勝(一位通過) 準決勝 対三珠 1-2で敗退 三決 対増穂 2-0で勝利
<u>ソフトテニス</u>	男子団体・・・第三位 準決勝(対増穂 敗退)・県代表決定戦(対市川 敗退)
	個人・・・三位 望月葵・望月駿組 <u>(県大会出場)</u> ベスト8 若林樹・若林雄組 <u>(県大会出場)</u>
	女子団体・・・予選リーグ二敗(対増穂、対六郷) 個人・・・ベスト8 木内・渡辺組 <u>(県大会出場)</u>
<u>野球</u>	・・・パート優勝 <u>(県大会出場)</u> 準決勝 対六郷 6-0で勝利 決勝 対市川 9-0で勝利
<u>バスケットボール</u>	男子・・・第二位 リーグ戦 一勝一敗(対増穂 勝利、対市川 敗退)
	女子・・・優勝 <u>(県大会出場)</u> リーグ戦 三勝(対鯉沢、増穂、市川に全勝)

新人戦の激励会の中で、『チームとして100%の力を発揮できるように、部員全員で闘う心を持って、各自が今やるべき事、できる事を精一杯やっってください。』『最後の1点、最後の1秒まで諦めない戦いをしてください。』と話しました。

この新人大会を通して、チームとして100%の力を発揮することの難しさを感じたチームも多かったと思います。全ての力を出し切ったの敗戦なら、現時点では仕方のないことでこれからを考えればよいと思います。しかし、力が思うように出し切れなかったとしたら、その原因と対策を明らかにしなければなりません。それは、いくら練習でうまくいっても力を出し切れなければ、これからも同じ結果になってしまうからです。

『最後まで諦めない戦い』については、南部中のどのチームもしっかりと展開してくれたと思います。

私の好きなアスリートである、ラグビー日本代表、五郎丸歩選手の話ですが、『過去は変えることはできない。しかし未来は変えることはできる。未来を変えるためには、今を変えることだ。今の自分を変えなくて、未来の自分は変えられない。』(昨年度も掲載しました。かみしめてください。)

* 多くの方々に支えられ、応援していただき実施できた大会です。この大会に関わった全ての方々に感謝の気持ちを示しましょう。そして県大会へ出場するチームは、是非全力を出し切ってきてください』

今を変える=学習面でも努力のできる生徒に=やるべき事をしっかりやりきっていますか。普段の授業への取組。課題の提出。毎日の自主学習。苦手なこと、やっかいなことから逃げてはいけません。納得のいくまでやりきれぬ自分づくり、努力できる自分づくりが、今の皆さんにとってとても大切なことです。上の五郎丸選手の言葉は全てのことに共通しますね。

= 今後の主な行事 =

10月21日 入試説明会(3年保護者)

15日～ 県新人大会実施(陸上、野球、バレーボール、ソフトテニス、バスケットボール)

27日 廃棄物適正処理学習会(全校) 28日 思春期体験学習(3年)

11月23日(水) 勤労感謝の日 音楽発表会、学年・学級懇談会、第2回学校運営協議会

* 保護者の皆さんはもちろん、地域の方々にも是非お越しいただきたいと思ひます。